

Chopard

THE ARTISAN OF EMOTIONS - SINCE 1860

ショパールが、自社のすべてのスチール製ウォッチに

80%リサイクルスチールを採用することを決定。

カーボンフットプリントを削減する初のラグジュアリーメゾンに。

ジュネーブ、**2023年3月27日**——

自社のウォッチコレクションにリサイクルスチールを導入した初のラグジュアリーメゾンとなったショパールは、今回さらにその政策を推し進め、**2023**年末までに、ブレスレット、ケースを含むすべてのスチール製ウォッチの製造に、ルーセントスチール™を使用することを決定しました。現在、ルーセントスチール™のリサイクル率は**80%**を超えていますが、メゾンは**2025**年までにこれを**90%**以上にまで高めることを目標としています。この取り組みにより、ショパールはスチールのカーボンフットプリントを大幅に削減することに貢献します。

「サステナブル・ラグジュアリーへの旅」の次なる大きな一歩

長期的なビジョンに基づく家族経営のメゾンとして、サステナビリティは常にショパールのコアバリューとなっています。今日、ショパールは、メゾンが掲げるサステナビリティ推進プログラム「サステナブル・ラグジュアリーへの旅」に定められたビジョンの実現に向けて、新たな一歩を踏み出しました。

今回の発表は、**2019**年に発表されたアイコン的なウォッチコレクション「アルパインイーグル」に使用され、リサイクルスチールを**70%**含有したルーセントスチール™をベースにしたものです。より責任あるスチールの使用に向けて策定された複数年にわたるイニシアチブが、以下のような主要な段階を経て進められます。

Chopard

THE ARTISAN OF EMOTIONS - SINCE 1860

- **2023** 年末までに、ブレスレット、ケースを含むすべてのショパールのスティール製ウォッチを、リサイクルスティールを **80%**含有するスティールで製造する
- **2025** 年までに、上記のリサイクルスティールの含有率を少なくとも **90%**以上に引き上げる
- ラグジュアリーメゾンとして初めて、世界的 NPO の **Climate Group** (クライメイト・グループ) が推進するグローバルなイニシアチブ「**SteelZero** (スティール・ゼロ)」に参加し、スティール業界と協力して **CO₂**排出量ネットゼロへの移行を加速させることで、このコミットメントを明確にする

ISSF (国際ステンレススティールフォーラム) の主要指標によると、このイニシアチブにより、ショパールはスティールに関連する **CO₂** 排出量を大幅に削減することができます。リサイクルスティールの含有率を標準の **50%**から **80%**にすることで、製造に伴う **CO₂** 排出量を **30%**削減することができ、さらに含有率を **90%**にした場合、排出量を **40%**までに削減することができます。

ショパール共同社長のカール-フリードリッヒ・ショイフレは、次のように説明します。「ショパールは、メゾンのビジネスを支える原材料の責任ある調達のための長期的なプロセスを構築することに取り組んできましたが、この **10** 年間における成果を大変誇りに思っています。私たちは、**2018** 年までにメゾンの工房で **100%**エシカルゴールドを使用することを目標に、**2013** 年よりエシカルゴールドの調達を段階的に開始しました。そして、今回の **80%**リサイクルスティールへの取り組みを通じて、完全に責任あるウォッチ&ジュエリーの製造を確実なものにするという理想に、また一歩近づいています」。

ショパールが、「サステナブル・ラグジュアリーへの旅」によって、より持続可能な素材を調達し、ラグジュアリー業界にポジティブな変化をもたらすことを目標とす

Chopard

THE ARTISAN OF EMOTIONS - SINCE 1860

る野心的で長期的な取り組みを続ける中で、ルーセントスチール™をすべてのスチール製ウォッチに展開することは、次を取るべき当然のステップといえるでしょう。この「旅」は、**2013**年に初めて発表された「グリーン カーペット コレクション」のクリエイションとともにスタートし、**2018**年の**100%**エシカルゴールドの使用を達成するという先駆的な活動へとメゾンを導いてきました。

ショパール・ルーセントスチール™

ショパールのサステナビリティへの追求は、ウォッチを構成する素材の優れた品質や特性を損なうものでは決してありません。ショパール・ルーセントスチール™は、スイスのウォッチメーカーの高品質な産業廃棄物と、**医療、航空宇宙、自動車**などの産業から排出される**ハイグレードなスチール**を使用して製造されています。

ショパール・ルーセントスチール™は、独自の再製錬工程により、次の**3**つのユニークな特徴を備えています。

- **まず、抗アレルギー性：** サージカルスチール並みの高い皮膚適合性を持ち、敏感で繊細な肌にも安心して使用することができる
- **次に、耐摩耗性：** 従来のスチールに比べて**50%**以上も高い摩耗耐性を実現し、これによりウォッチ自体のサステナビリティを高めることへとつながる
- **最後に、優れた均質性を持つ結晶微細構造：** 従来のスチールにはない高度な光反射性を有しており、ダイヤモンドが不純物の有無によってその輝度が変わるのと同様に、この高性能なスチールは不純物の混合が極めて低いため、ゴールドに匹敵する輝きと光度を保持

こうしたユニークな特性を持つスチールの組成と製造が実現したのは、**4**年以上にわたる研究開発に加え、ショパールの全コレクションにルーセントスチール™



THE ARTISAN OF EMOTIONS - SINCE 1860

を展開するために必要となる十分な量の高品質リサイクルスティールを確保するためのサプライヤーの協力なくしてはあり得ませんでした。

地域に根ざした循環型製造体制

ルーセントスティール™ は、ショパールが地域に根ざした循環型製造体制を構築したことで生まれました。リサイクルスティールのサプライヤーはすべて、スイスもしくは近隣のオーストリア、フランス、ドイツ、イタリアなどのショパールの製造拠点から 1,000km 以内にあり、輸送による CO₂ 排出を抑えています。

ショパールの主要サプライヤーは、オーストリアのスティールをベースにした技術・資本財を扱う世界的なリーディンググループ **voestalpine**（フェーストアルピネ）の子会社である **voestalpine BÖHLER Edelstahl** 社、およびスイスの **PX Precimet** 社です。メゾンはまだ、太陽エネルギーによるソーラースティールの開発に積極的に取り組んでいるスイスの革新的な企業 **Panatere** 社とのコラボレーションも進めています。

さらに、ショパールの製造工程で発生するスクラップは、サプライヤーによって回収され、新たな高品質のスティールへとリサイクルされます。この循環プロセスにより、メゾンのあらゆるビジネスに必須の“品質の維持”に対し、一切妥協することなく、原料の採掘の制限を実現しています。

ショパール共同社長兼アーティスティック・ディレクターのキャロライン・ショイフレは、今回のリサイクルスティールの推進に関して、次のように語っています。

「スティールを調達する際の課題は、ゴールドの場合とは全く異なるものでした。それこそが、私たちの『サステナブル・ラグジュアリーへの旅』のチャレンジに値する“魅力”であり、目標はひとつでも、そこに到達するためには実にたくさんの方がいるということの意味しています。エシカルゴールドは、小規模鉱山採掘業

Chopard

THE ARTISAN OF EMOTIONS - SINCE 1860

者の労働条件に注目するきっかけとなりましたが、リサイクルスティールは、カーボンフットプリントという観点から、私たちの製品が与える影響に取り組む機会を与えてくれました」。

クライメイト・グループの「**SteelZero**」への参加、スティール業界との協力体制
リサイクルスティールのコミットメントを裏付けるものとして、ショパールは、ラグジュアリーメゾンとして初めて、クライメイト・グループが推進する「**SteelZero**」イニシアチブへの参加を表明し、スティール業界と協力して CO₂ 排出量ネットゼロへの移行の推進に取り組んでいます。

「**SteelZero**」のメンバーは、集合的購買力とその影響力を利用し、世界市場と政策を責任あるスティールの生産・調達に移行するための強力な需要シグナルを発信しています。

ショパールは、このイニシアチブに参加した初のウォッチメーカーです。時計製造業界におけるスティールの使用量は、他の産業と比較すると少量ではありますが、それでもウォッチおよびその製造業界で使用される原材料としては、かなりの量になります。そのため、メゾンはゴールドと同様にスティールの使用に関連する影響を低減させることを決意したのです。

クライメイト・グループのインダストリー・マネジャー (Head of Industry) ジェン・カーソン (Jen Carson) 氏は、ショパールの「**SteelZero**」への参加に関して、次のようなコメントを添えています。「ショパールは、ウォッチ&ジュエリー業界で初めて『**SteelZero**』のメンバーになりました。これは、『**SteelZero**』だけでなく、スティール業界全体の脱 CO₂ 化に向けたグローバルな取り組みにとっても、極めて重要なことです。ショパールは『**SteelZero**』に取り組むことで、メゾンの顧客が、自らが着用するアイテムに関連する CO₂ 排出量について考え始めることを喚起する

Chopard

THE ARTISAN OF EMOTIONS - SINCE 1860

ことができます。未来のウォッチは、責任ある製造工程を経たスチールを使って製作する必要があります。このような形でリーダーシップを発揮することは、“ネットゼロ・スチール”の需要を促進し、スチール製造に関連する CO₂ 排出を削減するための強力なシグナルとなります」。

Chopard

THE ARTISAN OF EMOTIONS - SINCE 1860

編集注記：サステナブル・ラグジュアリーのさらなる推進のための長期的かつ効果的な取り組み

ショパールは、**2025年**までに自社のすべてのウォッチに**90%**リサイクルスティールを使用することを目指し、真のサステナビリティに向けての新たなランドマークを印す一歩を踏み出しました。

2010年：創業**150周年**を控え、野生のトラを絶滅から救うための**WWF**（世界自然保護基金）による保護プロジェクト「**Tigers Alive Initiative**（タイガーズ・アライブ・イニシアチブ）」と**3年間**のパートナーシップを締結。

2010年：責任ある商慣行の促進するために同業他社と協力し、原材料を調達する鉱山から製品の販売を担う小売まで、責任ある事業活動を支援する非営利団体「**RJC**（責任ある宝飾のための協議会）」のメンバーとなる。

2013年：サプライチェーン全体を通して、より責任ある調達を実現するための複数年にわたる取り組み「サステナブル・ラグジュアリーへの旅」を発表。

2015年：カンヌ国際映画祭において、フェアマインド認定エシカルゴールドを使用した初のファインジュエリーコレクションを発表。同映画祭で授与される有名なパルム・ドールのデザインから着想を得た「パルム・ヴェルテ」コレクションに、フェアマインド認定**18K**イエローゴールドを使用。また、トレーサブル&サステナブルな方法で調達されたオパールを使用したハイジュエリーブレスレットも同時に発表。

2015年：ボリビアとコロンビアの**2カ所**の協同組合型鉱山が、フェアマインド認定を取得。ショパールは、このような鉱山で採掘される**100%**フェアマインド認定ゴールドを購入することを宣言。

Chopard

THE ARTISAN OF EMOTIONS - SINCE 1860

2016 年：カンヌ国際映画祭において、**Gemfields**（ジェムフィールズ）社との新たな提携を発表。世界初の責任ある供給元から調達されたエメラルドを使用したハイジュエリー「グリーンカーペットコレクション」のカプセルコレクションを披露。

2018 年：バーゼルワールドにおいて、**2018 年 7 月**までに自社のすべてのウォッチ & ジュエリー製品に **100%**エシカルゴールドを使用することを発表。

2019 年：リサイクルスチールを **70%**含有するルーセントスチール™ を使用したショパール初のウォッチコレクション「アルパインイーグル」を発表。

2020 年：SBGA（スイス・ベター・ゴールド・アソシエーション）と提携し、世界で最も環境に配慮したゴールドの採掘を行っているコロンビアの小規模採掘業者「Barequeros（バレケロス）」からゴールドを調達するという画期的なプロジェクトへの取り組みを開始。

2023 年：ブレスレット、ケースを含むスチール製ウォッチに、**2023 年末**までにリサイクル率 **80%**、**2025 年**までに **90%**以上のルーセントスチール™ を使用することを発表。

Chopard

THE ARTISAN OF EMOTIONS - SINCE 1860

編集注記：クライメイト・グループの「SteelZero」

クライメイト・グループの「SteelZero」は、スチール業界のネットゼロへの移行を加速させるための積極的な企業・組織を集結したグローバルなイニシアチブです。国際的な非営利団体であるクライメイト・グループが、スチール業界の基準および認証機関である ResponsibleSteel（レスポンシブル・スチール）と提携して創設したこのイニシアチブに参加している企業・組織は、2050年までに100%ネットゼロのスチールの調達、指定、仕入れを達成することを公約しています。その強力な集合的購買力と影響力を活用することで、「SteelZero」は、世界の市場や政策を責任あるスチールの製造と調達に移行させるための強い需要シグナルを発信しています。